

明石市のめざす環境像

◆めざす環境像

上位計画である明石市環境基本計画では、明石市のめざす環境像として、市民や市民団体、事業者、行政の全ての主体がそれぞれの責務を自覚し、互いに手を取りあい、本市の環境全般に関わる取り組みを推進していかねばならず、次の「明石市のめざす環境像」と4つの基本理念を共通認識として掲げています。

『明石市のめざす環境像』

水辺や里山そしてまちは光に映え、人々がにこやかに集う

人と人が思いやり、地球をいつくしむ

古(いにしえ)に想いをはせ、未来への希望が輝き続けるまち

～恵まれた環境と文化をともに守り育て、将来につなぐまち・あかし～

このめざす環境像は、おだやかな風土の中で、人々が互いに手を取り合い、地球環境から身近な自然までを大切にしながら、昔のくらしのよいところを受け継ぎ、将来にわたり、豊かな未来への夢を持ち続けていきたいという市民の想いを表しています。

基本理念

- ① 私たちはみんなで考え、行動し、活動の輪を広げていきます
- ② 私たちは環境に調和したくらしと文化を育てていきます
- ③ 私たちは「明石らしさ」を将来世代へ引き継いでいきます
- ④ 私たちは自然に対する畏敬の念を忘れず、日常のくらしが市域外の環境にもつながり、成り立っていることの気づきを大切にしていきます

この将来像の実現に向け、本計画に基づき地球温暖化対策を推進し、温室効果ガス排出量をより一層削減させ、環境配慮と経済活動が両立した住み続けたい“低炭素社会のまちあかし”の実現をめざします。

この低炭素社会の実現のさらに先には、脱炭素社会という持続可能な社会が存在し、その理想に向けた取り組みが必要になります。その持続可能な社会実現の第一歩になる“低炭素社会の実現”は不可欠なものとなります。

地球温暖化対策実行計画の推進によりめざす姿

ストップ温暖化！低炭素で魅力と活気あふれるまち あかし